

～地域とともにある学校づくりをめざして～

寿都町コミュニティ・スクールだより

第12号 平成30年3月7日 発行
発行者：寿都町学校運営協議会連絡会

～寿都の子どもたちが地域と親しみ、夢や希望を持って進むために～

平成29年度 寿都町コミュニティ・スクール交流会を開催しました

2月23日（金）、町内3校の学校運営協議会（保護者や地域住民が学校運営に参画する組織）委員と学校関係者が集まり、コミュニティ・スクール（CS）交流会を開催しました。町長や学校支援ボランティアの方も参加し、40名が交流を深めました。

交流会の前半は各学校運営協議会委員（CS委員）と学校支援ボランティアの方から発表し、後半は参加者がグループに別れて意見交換を行いました。

ほんの一部ですが、その様子をお伝えします。

◆寿都小学校運営協議会◆

今年度新たにCS委員の研修会を実施しました。子どもたちと地域のためにできることを「学校運営協議会委員」として模索するために、学習を重ねていきます。



◆潮路小学校運営協議会◆

「おらが学校」の意識を受け継いでもらうために、保護者と先生方と地域が連携した活動を行い、子どもたちを地域ぐるみで見守っていきます。

◆寿都中学校運営協議会◆

ふるさとを知る学習を通じて子どもが地域とつながり、地域との関わりからやがて社会へとはばたく力を子どもたちにつけていきたいと思えます。



◆学習支援ボランティアの方の講話◆

指導にどこまで踏み込んでいいのか迷う場面もありますが、先生方と打ち合わせをしながら、私自身が楽しんで子どもたちと接しています。

◆分散会のテーマ◆①CSとして、子どもたちのためにどんな取り組みができたか
②これから寿都の子どもたちのためにどんな取り組みができるか



学習の幅が広がった！



学校行事が学校の中だけでなく



地域が子どもの見守り隊に



教師にとっても学ぶ機会、まずは教師が知ること



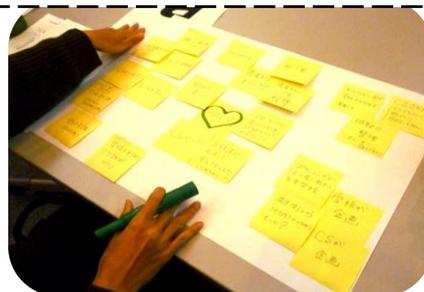
先生を応援したい！



寿都でしかできない体験の充実を



寿都から世界へ！



活動を始めて4年目となる寿都町のコミュニティ・スクールは、今年度で1期目の最終年度となりました。子どもたちを思う地域の皆様のご協力があって、この4年間活動することができました。ありがとうございます！

コミュニティ・スクールの取組はまだ道半ばでもあります。今後も学校と地域がより一層連携して寿都の子どもたちの成長を見守っていただけるようご支援をお願いいたします。

この交流会がこれからのコミュニティ・スクールにとって実りあるものになりますように！